

# 森林が有する機能の ポテンシャルとニーズ等に関するシンポジウム

現在、我が国では、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーの同時達成のための取組が進められていますが、森林には地球温暖化緩和機能(二酸化炭素吸収、化石燃料代替エネルギー)、生物多様性保全機能、物質生産機能(木製品原料)等があります。そのため、森林が有する機能のポテンシャルについての関心が高まるとともに、カーボンニュートラル等の実現に向けた取組が促進されています。

そして、森林の有する機能の評価・計測のあり方の検討が推進されるほか、国有林では企業や国民の参加による森づくりも進められているところであり、各主体間での連携・協定等も広がっていくと考えられます。

以上のことから、森林が有する機能の評価や森林活用・保全のための現状やニーズ等を内容とするシンポジウムを開催します。

※このシンポジウムは令和5年度緑と水の森林ファンドの助成を受けて開催します。

開催日時 2023年10月31日(火) 9:40~12:15(会場受付開始時刻:9:25)

会場 AP新橋5階Kルーム(東京都港区新橋1-12-9)

主催 一般社団法人産業環境管理協会 産業と環境の会センター

定員 会場30名/オンライン(Zoom)130名

プログラム(予定)

9:40 開会 黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事

9:45 講演 平林 聡 米国農務省フォレストサービス/The Davey Tree Expert Company  
「i-Tree Ecoによる都市樹林の評価」(仮)

10:25 講演 高田 悟 林野庁 国有林野部 経営企画課 国有林野総合利用推進室課長補佐  
「国有林を活用した国民参加の森づくり」(仮)

11:05 講演 加藤 顕 千葉大学 園芸学部准教授  
「森林の評価のための計測と森林管理について」(仮)

## 会場案内図



## 参加申込方法(要事前申し込み)

- ・参加受付専用アドレス「[sankan\\_sympo@jemai.or.jp](mailto:sankan_sympo@jemai.or.jp)」に、件名を「2023/10/31シンポジウム参加申込」とし、①氏名(漢字・ふりがな)、②勤務先(会社・部署・役職)等、③参加方法(会場/オンライン)(①~③必須)と④森林の機能評価、森林活用や保全に関するご質問等(任意)、をご記入のうえ、お申し込み下さい。

- ・申し込み締め切り日:10月26日(木)

- ・定員は、会場30名、オンライン(Zoom)130名(各先着順)

- ・10月26日以降にお申込(差出人)のメールアドレスに、会場参加の方には参加証を、オンライン参加の方には参加方法をご連絡します。

- ・録画及び録音はご遠慮下さい。

- ・シンポジウムについての情報(最新のプログラム等)はホームページ(<http://www.sankankai.com>)に掲載します。

・問い合わせはシンポジウム事務局宛([saitoh@jemai.or.jp](mailto:saitoh@jemai.or.jp))にメールでお願いします。参加受付専用アドレスへお問い合わせ頂いてもお答えできませんので、ご了承ください。